

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名: グループホーム津山 南館

作成日: 令和 6年 3月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	35	役割、楽しみごとの支援について、取り組んでいるが、1日の日課の中で、テレビを見ていることが多く、座って過ごされている。もっとメリハリのある生活を支援していきたい	<ul style="list-style-type: none">* メリハリのある生活* したいこと、好きなことをしてもらう* 心や体を動かし、生き生きとした表情で過ごしていただく	<ul style="list-style-type: none">・しっかり関わって安心して楽しく過ごしていただく・個々に出来ることを継続する(チラシの箱折り、PP紐の籠作りなど)・いろいろな事に挑戦していただく(物作り、貼り絵、編み物、読書など)・出来る事の支援(洗濯干し、洗濯たたみ、お盆拭き、テーブル拭き、ご自分の入浴準備など)	10ヶ月
2	36	日常的な外出支援について、限られた人数の職員で、安心して安全に外出支援が出来るよう取り組みたい (転倒や離荘などのリスクがある)	<ul style="list-style-type: none">* 寒い間は外に出るのがおっくうな様子でしたが、外出の楽しさを味わっていただく* ムリのない外出行事を計画する* 日常的に外気浴、散歩の支援を行う	<ul style="list-style-type: none">・天気の良い日は外気浴の声かけをして、気分転換を図る・転倒リスクを考え、見守り出来る人数で対応する・外出行事を月に1回ほど計画する(コロナなどの感染予防対策して行う)	10ヶ月
3	1	理念の共有と実践について、法人の合併に伴い、新しい法人理念が出来たが、まだ職員に浸透していない (北館・南館の共有)	<ul style="list-style-type: none">* 法人理念を理解し、実践していく	<ul style="list-style-type: none">・法人理念、MIND、職務行動指針をホールに掲げ申し送り時に唱和致します・それによって職員は毎日 熱意(仕事のやりがいを感じる)没頭(仕事を熱心に取り組む)活力(仕事から活力を得る)を沸き立たせ生き生きと仕事をし、介護のやりがいや、楽しさを見つけ鶯園の一員として働きます	10ヶ月
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。